

CMファイルベースメディア 入稿サービス

XDCAM

P2

GFPACK

〔 テレビCM素材搬入基準とは? 〕

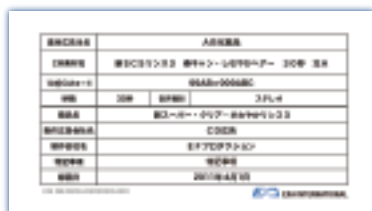
2011年7月1日以降放送予定のCM素材について適用される搬入ルールです。
(社)日本民間放送連盟と、(社)日本広告業協会の定めた規準書のポイントは、

● 搬入ルール変更 ● 新クレジットルール ● METAデータの運用開始

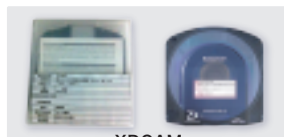
● 搬入ルール変更

メディア	搬入	補足説明
SD	× △	Dβcam テープは搬入できません。 D2 テープは、2014年3月で終了します。
HD (テープ)	○	HDCAM、HDCAM-SR、HDD5 テープに限ります。
HD (ファイルベース)	○	XDCAM、P2、GFPACK のファイルベースメディアが新たに追加されました。 METAデータの書き込みが必須となります。

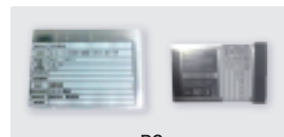
● 新クレジットルール



- CM素材名称の統一を目的に改訂 (作品名の文字数制限や使用不可能な文字もあり)
- 10桁CMコードの付番を徹底 (アップコン素材に対しても新規HD区分にて付番)
- メディア用シール、メディアケース用カード、CM記録票についても遵守



XDCAM



P2

● METAデータの運用開始

新たにファイルベースメディアでのCM入稿が導入されたことにより、コンテンツ情報の管理が本格的に始まります。今まで事業者ごとに異なっていた形式が、今後はMETAデータ(XML)に統一されます。

当社のサービス内容



- 1 素材搬入規定チェック**
規定に基づき検証。ご要望に応じて差し替え作業も行います。
- 2 メディア変換**
アップコンバートやファイルベースメディアへの変換を行います。
- 3 META情報作成・記録**
META作成ツールを使用して、XMLデータを作成・格納します。
- 4 メディア複製**
テープtoテープや専用のカードリーダーを使用して、複製(オンエアプリント)を行います。

■ ファイルベースメディア入稿のワークフロー

